

自分の色で輝こう ~可能性は∞~

# 久美高だより

第8号  
 発行 平成26年11月  
 京都府立久美浜高等学校  
 住所 京丹後市久美浜町橋爪65番地  
 電話 0772-82-0069

## 京都府丹後広域振興局長賞 受賞!



### 二瀬 麻実さん(3年)

平成26年度 京都府丹後教育局 主催  
 「ここが大好き ふるさと丹後」高校生エッセイの部

3年 二瀬麻実さんが、「17歳の私と丹後」と題したエッセイで、今年度「ここが大好き ふるさと丹後」高校生エッセイの部で最高の賞である京都府丹後広域振興局長賞を受賞しました。

表彰式は、11月16日(日)与謝野町岩滝の知遊館で開催された「平成26年度丹後ふるさと夢・未来デザイン事業「古典に親しみ 古典に学ぼう」」(京都府教育委員会主催)で行われました。

受賞作品の朗読も行われ、「丹後の良さを確かめるために私はここから離れる」と思いのこもった朗読に、目頭を押さえる人が出るほど、多くの人に感動を与えてくれました。

当日は、生徒会の2年 松井魁くん、池邊紀彦くんが司会を、また浦野亮太くん、古泉伊織くんが表彰式の表彰補助を努めました。大きな催しの運営に緊張しながらも臆することなく携わることができました。



## 久美高生が大活躍!! 丹後地域の行事や 大会でのボランティア活動

10~11月は、上記の事業のほかにも、丹後地域で行われた様々な行事や大会の運営スタッフとして、久美浜高校生が活躍し、高い評価を得ました。

## ◎久美浜まるかじりまつり 企画・運営スタッフ

10月26日(日) 秋晴れのもと、浜公園で第24回久美浜まるかじり祭りが盛大に開催されました。今年度から本校の特色化事業の一環として、地域の役に立つ取組をしようと祭りの企画段階から参画し、当日は約70名の生徒がボランティア・スタッフとして参加しました。

オープニングの吹奏楽部の演奏やステージのMC、午後の久美浜高校企画での軽音楽部の演奏をはじめ、会場清掃、受付、遊具コーナーの補助、大漁鍋のふるまいなどクラブごとに頑張りました。

この取組で生徒達は、多少なりとも人の役に立ち、達成感を得たようです。来年度のカヌーインターハイ競技での「おもてなし」にも活かしていけるものと思います。



## ◎京丹後市制10周年 記念式典 司会

11月1日(土) 丹後文化会館で行われた「京丹後市制10周年 記念式典」では式典の全体の司会として、1年 増馬育美さんが切れの良い口調で、多くの参加者に戸惑うことなく、厳粛な雰囲気での式典の司会を堂々と務めました。



## ◎近畿高校駅伝 大会記録情報係

11月16日(日) 近畿高校駅伝では、本校 女子陸上競技部員5名(2年西村七海さん 大垣志織さん 田中里紗さん 1年飯室裕有那さんの井絵麗奈さん)が、大会の記録情報係として記録の各部署への配布や、最終記録の作成に携わり、大会の成功に貢献しました。



## ◎新人賞3名受賞! 近畿高等学校カヌー新人選手権大会

11月7日(金)~9日(日) 滋賀県琵琶湖漕艇場で行われた近畿高等学校カヌー新人選手権大会において、男子カヤックで1年 安井光太郎くん、男子カナディアンで1年 鎌田龍くん、女子カヤックで1年 埋金楓さんが新人賞を受賞しました。

<競技結果>

K-1	500m	2位 浦野亮太	6位 安井光太郎
C-1	500m	4位 鎌田 龍	6位 山崎亮佑
WK-1	500m	2位 埋金 楓	
K-1	1000m	2位 浦野亮太	3位 安井光太郎
C-1	1000m	2位 鎌田 龍	
WK-1	1000m	3位 埋金 楓	



## 校内行事

### 秋空の下、全力を尽くしました。～持久走大会



10月30日(木)午後、やや暑めのコンディションの中、平成26年度持久走大会を男子約17キロ、女子約14キロで、学校(スタート)→海部地区→佐濃地区→田村地区→神野地区→学校(ゴール)の町内を一周するコースで実施しました。

男女共に自分のペースを守り、体育の時間に練習した成果を出すべく、制限時間内(2時間45分)の完走を目指して力走しました。

個人では、男子が1年の千賀広登くんが1時間7分9秒で優勝、女子は2年の田中理沙さんが1時間12分59秒で優勝しました。団体の部の結果は、1位 1年C組、2位 2年C組、3位 1年A組でした。

PTAや地域の皆様、給水や救護の御支援、沿道からのあたたかい御声援をありがとうございました。

### 百人一首に挑戦！～図書放送委員会制作 参加型展示



11月1日の「古典の日」や、学年で企画されている百人一首大会を盛り立てるため、図書放送委員会ではカルタ・百人一首をひとりから楽しめる参加型展示を校内に開設しました。小・中学校で覚えた和歌を懸命に思いだしたり、上の句の口語訳から下の句の短冊を導き出したり、楽しく学べるコーナーになり、連日熱戦が繰り広げられています。

百人一首大会を予定している1年学年部をはじめ、百人一首を競技かるた形式で行う他学年の生徒も、放課後、学校図書館に通い、百人一首関連本をよく読んでいます。



## 福祉系列

### フロに学び講評をいただく～介護実習報告会開催



10月20日(月)福祉系列「介護実習」報告会を開催しました。福祉系列の2・3年生は夏季休業中に12日間の介護実習を行っています。そこで得た数々の体験を、実習の成果と課題としてレポートにまとめました。

報告会当日は実習でお世話になった介護施設の指導者もお招きし、生徒達は緊張して発表に臨みました。「入浴介助で学んだこと」「高齢者との会話のきっかけづくり」「作品作りを通じたご利用者との関わり」など、20人がそれぞれのテーマで自らの感じたこと、考えたことを発表し、御講評をいただきました。

## 生産科学系列

### 実践的農業を学ぶ～生産から加工・流通へ



2年生生産科学系列において、8月末に定植したハクサイ「無双」が収穫最盛期を迎えました。[農業と環境]講座では、毎時間のように収穫・調整し、豊岡市場への出荷や校内販売を行っています。同時に[食品製造]講座では、このハクサイを漬け物に加工、塩分や調味料を増減して、味を比較しながら、製造しています。

“農業の6次産業化”(1次産業×2次産業×3次産業)が言われて久しいですが、本校でも、生産(栽培)はもとより加工(製造)、有利な販売方法等の学習にも力を入れていきたいと考えています。食品の加工は、2年生[食品製造]講座のほか、3年生[果樹]講座でも実施しており、「平核無」の干し柿や、姫リンゴを利用したリンゴ飴を製造しました。いずれも本校で生産された余った果実や野菜を利用し、有効活用を図りました。

### 環境にやさしい農業の実践～ケナフを収穫・活用



11月5日(水)2年生生産科学系列「環境科学」で5月から栽培してきた「環境にやさしい植物 ケナフ」を収穫・調整しました。

この植物は、二酸化炭素吸収能力が高く、極めて成長が速い植物です。また、紙や炭が作れることから「環境にやさしい植物」として有名になり、10数年前に栽培ブームが興りました。

ケナフは、アオイ科ハイビスカス属の1年生草本ですが、木のように育っています。高さ3m以上、幹の直径3cm以上になった植物体の根元からノコギリで切り、ナタで枝を切り落として主幹のみに調整しました。これを炭焼きして有効活用する予定です。

### 教えて復習！紙漉き～久美浜小学校へ出前授業



10月24日(金)2年生生産科学系列生4名が久美浜小学校の理科クラブへ出前授業し、牛乳パックを利用したハガキづくり(リサイクル体験)を指導しました。

小学生達は高校生のお兄さん達からやさしく手ほどきを受け、牛乳パックから抽出したパルプ液のかき混ぜから紙すき、アイロンがけまで上手にこなし、1人2～3枚のオリジナルハガキを作成しました。高校生達も教えることは初めてで、その難しさや事前準備の大変さ、まず自らが教える内容について熟知していなければいけないことを知り、学びを深めました。

京都府立久美浜高等学校 検索

詳しくは、久美浜高校のホームページで紹介しています。是非、ご覧ください。